故障かなと思ったら

まず次の点をもう一度お調べください。

1. 停電もしくは、ブレーカーが落ちていませんか？
2. ハイブリッド・コントローラー24の横P付コードが、コンセントからはずれていませんか？
3. ハイブリッド・コントローラー24は、正しく設定されていますか？
   - ●現在時刻を確認してください。
   - ●タイマー設定時刻を確認してください。
4. タイマー運転時間内ですか？
   - ●タイマー設定時刻を確認してください。
   - ●タイマー運転時間外であればハイブリッド・コントローラー24のモードを A（弱運転）および B（強運転）にしてファン運転を確認してください。
     確認後再びモードを タイマー に切替えてください。
5. ハイブリッド・コントローラー24のモードが 停止 になっていませんか？

※詳細な設定方法はハイブリッド・コントローラー24付属の取扱説明書をご参照ください。

アフターサービス

補修用性能部品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後、6年です。

●この期間は経済産業省の指導によるものです。

●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談ならびに不明な点は、お買い上げの販売店に、お問い合わせください。

修理を依頼されるときは

●保証期間中の修理については、販売店にご相談ください。なお、ご相談されるときは、品名およびお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●一般家庭以外（例えば業務用など）に使われたときの故障は保証期間内でも原則として有料修理になります。

保証書について

●この製品には「保証書」がついています。

●保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、記入内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

●保証書にお買い上げ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効になりません。万が一、記入がない場合は、お早めにお買い上げの販売店にお申し出ください。

●万が一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内はお買い上げの販売店が無料修理いたします。

愛情点検

長年ご使用の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある ●回転が遅い、または回転が不規則である ●運転中に異常な音や振動がする ●焦げくさい"におい"がする ●その他の異常がある	▶	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

セイホープロダクツ株式会社　〒818-0066　福岡県筑紫野市永岡1021-2

G120-00001

取扱説明書

このたびは、弊社商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しく使用してください。

■24時間床下換気
ハイブリッドコントロールシステム

風太郎ブロワー24

■24時間床下換気
拡散型送風機【追加オプション】

■24時間床下換気
かくはん型送風機【追加オプション】

Type かくはん 風太郎かくはん24

目次

※ブロワー型換気扇関連の項は Type 排気 マーク。拡散型送風機関連の項は Type 拡散 マーク。かくはん型送風機関連の項は Type かくはん マークがついていますので、参考にしてください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

■仕様変更・改造・分解は絶対にしない。
火災・感電・けがの原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使用しない。
誤った配線工事は火災・感電の恐れがあります。

■さだめられた場所以外で使用しない。（本製品は床下専用です）

■さだめられた施工以外で使用しない。
火災・感電・けが及び故障の原因となります。

■製品を水や薬剤につけたり水をかけたりしない。
ショート・感電の恐れがあります。破損・変形の原因になります。

■火気の近くでは使用しない。
火災の原因となります。

■取付工事および電気工事は「電気設備技術基準」「内線規程」に基づいて専門工事店が行なう。
誤った配線工事は火災・感電の恐れがあります。

■台風時など床下浸水が予想されるような場合は電源を切ってください。また、床下浸水などがあった場合は部品の交換が必要です。
（お買い上げの販売店にご相談ください）

⚠注意

■運転中は危険ですから本体内部に指や物を入れない。
感電・火傷・けがの恐れがあります。

■水につかるところに取り付けない。
ショート・感電の原因になります。

■固定足を持って運んだり動かしたりしない。
破損・変形の原因になります。

■本体取付のときは必ず手袋などを着用する。
けがの恐れがあります。

■製品の上に物を置かない。
破損・変形の原因になります。

■落とさない。
破損・変形の原因になります。

経年劣化に係わる注意喚起のため下の内容の表示を本体の銘板付近にしています。
■【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。　■【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

梱包内容

	Type排気	Type拡散【追加オプション】	Typeかくはん【追加オプション】
	ブロワー型換気扇	拡散型送風機（ディフューザー型）	かくはん型送風機
●取扱説明書	1	1	1
●保 証 書	1	1	1
●ハイブリッド・コントローラー24 一式（※1）	1	—	—
●コネクタキャップ	3	3	3
●アルミダクト（0.5m）	1	—	—
●アルミテープ	2	—	—
●トラスタッピンねじ（φ4×12）［固定足取付用］	4	4	—
●吹出ノズル	1	—	—
●ステー	2	—	—
●固定足+アジャスターフット	4	4	4
●セルフタッピンねじ（M4×16）［ステー取付用］	4	—	—
●トラスタッピンねじ（φ4×16）［ステー木部取付用］	4	—	—
●ディフューザーノズル	—	1	—
●トラス小ねじ（M5×8）［固定足取付用］	—	—	4

（※1）ハイブリッド・コントローラー24無しの場合は梱包箱に記載

仕様

		50Hz	60Hz
Type排気 ブロワー型換気扇	定格電圧	AC100 [V]	
	定格周波数	50 [Hz]	60 [Hz]
	運　転	強 / 弱　切換	強 / 弱　切換
	定格消費電力	25 / 13 [W]	30 / 13 [W]
	換気能力	240 / 115 [m³/h]	235 / 115 [m³/h]
	騒　音	41.5 / 22 [dB] （※2）	41.5 / 23 [dB] （※2）
	質　量	約 2.6 [kg] （※3）	
【追加オプション】Type拡散 拡散型送風機（ディフューザー型）	定格電圧	AC100 [V]	
	定格周波数	50 [Hz]	60 [Hz]
	運　転	強 / 弱　切換	強 / 弱　切換
	定格消費電力	25 / 13 [W]	30 / 13 [W]
	風　量	209 / 100 [m³/h]	200 / 95 [m³/h]
	騒　音	45 / 27 [dB] （※2）	44 / 27 [dB] （※2）
	質　量	約 3.2 [kg] （※3）	
【追加オプション】Typeかくはん かくはん型送風機	定格電圧	AC100 [V]	
	定格周波数	50 [Hz]	60 [Hz]
	運　転	強 / 弱　切換	強 / 弱　切換
	定格消費電力	25 / 13 [W]	30 / 13 [W]
	風　量	535 / 260 [m³/h]	530 / 260 [m³/h]
	騒　音	43.5 / 27 [dB] （※2）	43 / 27 [dB] （※2）
	質　量	約 3.8 [kg] （※3）	

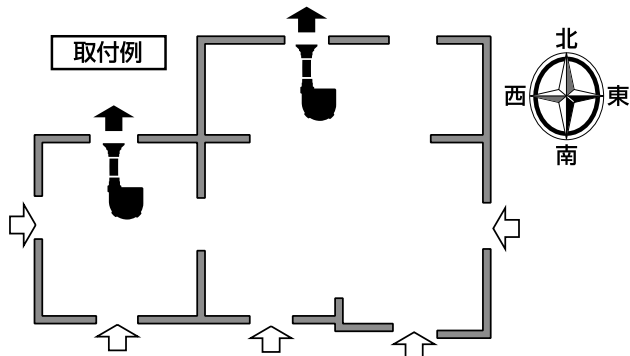
（※2） 吹出口から45°1m地点で測定　（※3）付属部品を除く

取付場所

ブロワー型換気扇 Type 排気

本来の効果を損なうことのないよう設置位置選定と使用方法に配慮してください。

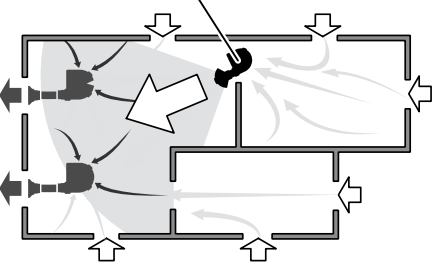
- 床下の風が、よく流れる位置に換気扇と換気口を設けてください。
- 湿気の多い場所や、水まわりの部屋付近に取り付けると効果的です。
- 吹出口からの風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所に取り付けてください。
- 積雪により、換気口がふさがれてしまうような所は防雪の処置が必要です。
- 換気口の近くに物を置かないでください。換気性能の低下や騒音の原因になります。
- 使用可能温度条件（－5℃～40℃）以外のところに取り付けないでください。
- 風雨や風雪の吹込みがない場所を選んでください。
- 換気格子の空気抵抗が大きい場合、換気口の格子を取り除いて防虫ネットを取り付けてください。

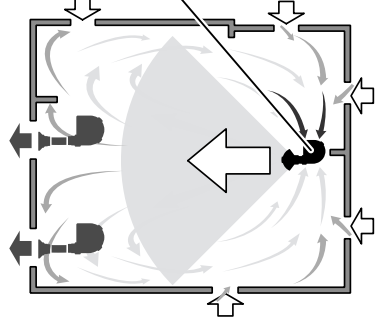
※外気の風の流れに逆らわない様に取り付けてください。

【追加オプション】

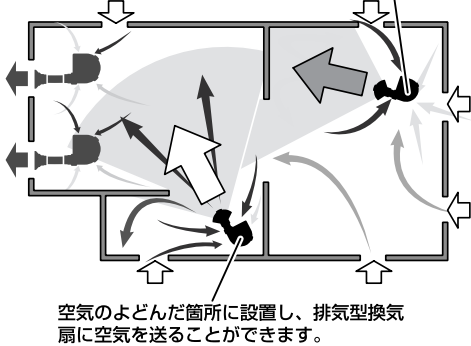
拡散型送風機（ディフューザー型） Type 拡散

拡散型送風機は床下状況、目的に応じて様々な設置場所があります。（設置場所の選定は専門工事店にご相談ください）

排気型換気扇の中継としての使用

広い床下や、入り組んだ床下などで排気型換気扇の中継としての使用ができます。

循環を目的とした使用

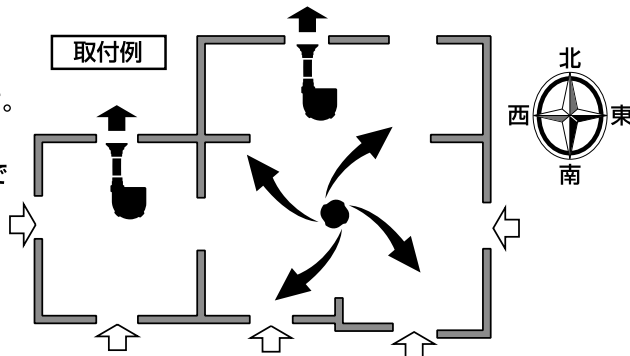
床下空間内で空気を循環させ、空気のよどみのない床下空間をつくることができます。

局所での使用

空気のよどんだ箇所をねらって風を送ることができます。

空気のよどんだ箇所に設置し、排気型換気扇に空気を送ることができます。

【追加オプション】

撹拌型送風機 Type かくはん

- 床下の風がよどむ位置に送風機を設置してください。
- 湿気の多い場所や、水まわりの部屋付近に取り付けると効果的です。
- 風雨や風雪の吹込みがない場所を選んでください。
- 使用可能温度条件（－5℃～40℃）以外のところに取り付けないでください。

※外気の風の流れに逆らわない様に取り付けてください。

ハイブリッド・コントローラー24

- コンセント付近の都合の良い柱、または壁に取り付けてください。
- 換気扇を取り付けた近くの室内に取り付けてください。
- VVFケーブル・通信ケーブルを床下から立ち上げられるような板張り、又は畳の部屋に取り付けてください。
- 配線固定にはモールをご使用ください。

※詳細はハイブリッド・コントローラー24の取扱説明書を参照してください。

各部の名称・外形寸法図

［単位：mm］

■ブロワー型換気扇本体 Type 排気

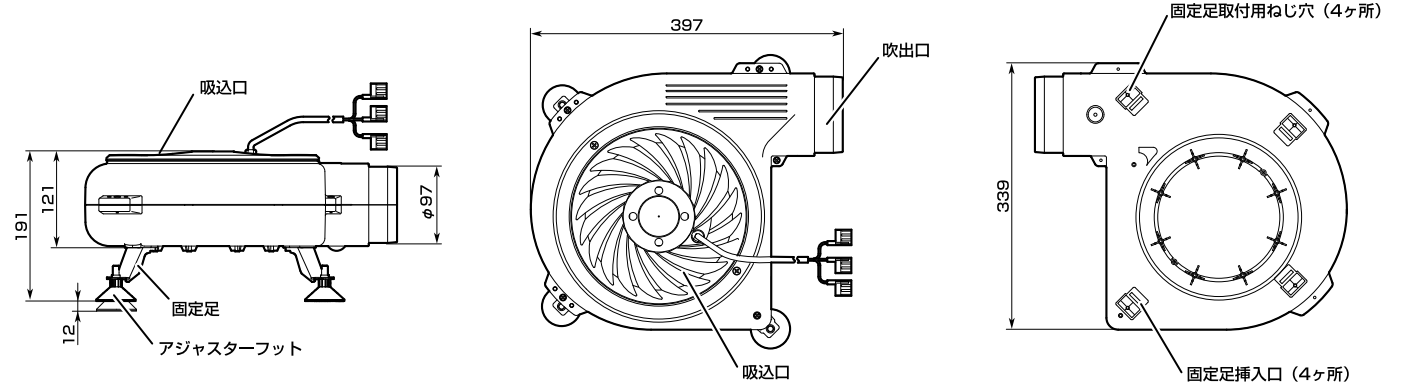
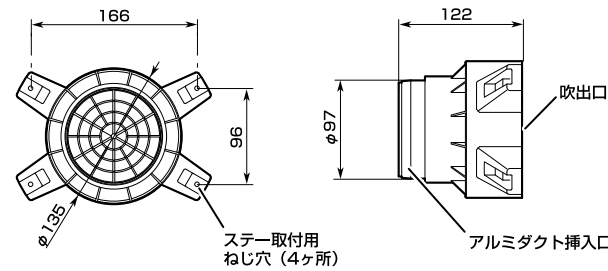
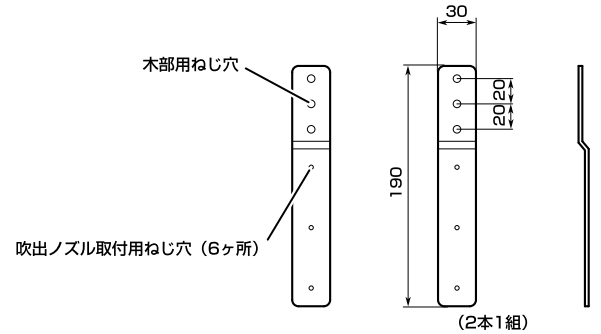
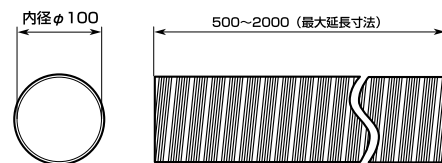
【追加オプション】

■拡散型送風機（ディフューザー型）本体 Type 拡散

■吹出ノズル Type 排気

166
96
φ135
ステー取付用ねじ穴（4ヶ所）
122
φ97
吹出口
アルミダクト挿入口

■ステー Type 排気

■アルミダクト Type 排気

【追加オプション】

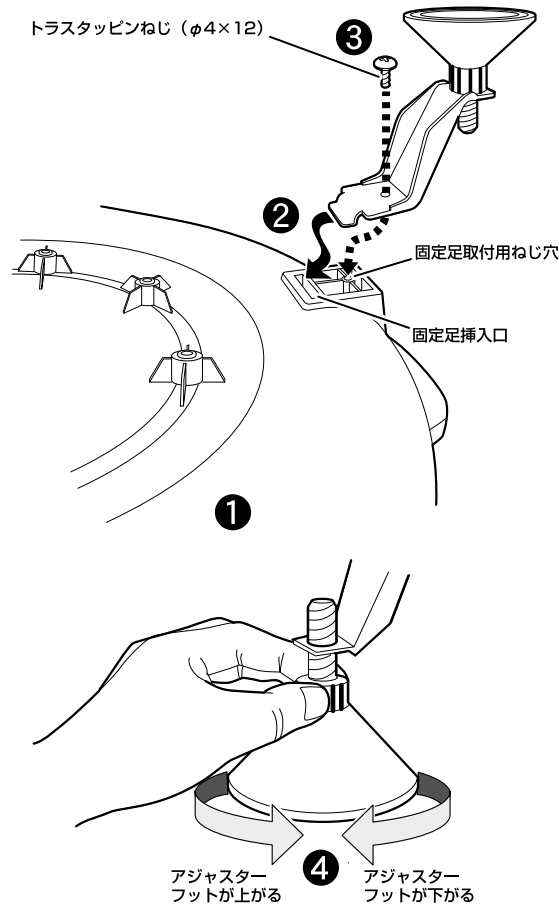
■ディフューザーノズル Type 拡散

【追加オプション】

■撹拌型送風機本体 Type かくはん

ブロワー型換気扇の組立方法

❶ 本体を逆さまにし、底面を上にします。

⚠注 意
●本体を逆さまにする際に吸込口を地面にすりつけたり、たたきつけたりしないでください。破損・変形の原因になります。

❷ 固定足挿入口に合わせて固定足の先を差し込みます。

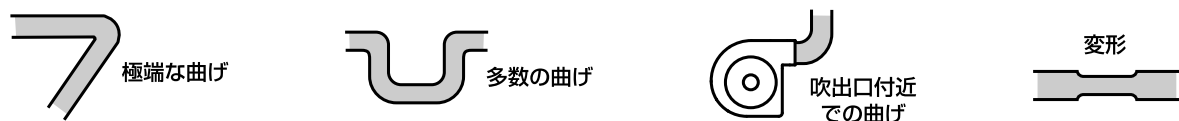
❸ 底面の固定足取付用ねじ穴に固定足の穴を合わせ、付属のトラスタッピンねじ（φ4×12）で締め付け、固定します。
※❷～❸をくりかえして固定足を4ヶ所取り付けます。

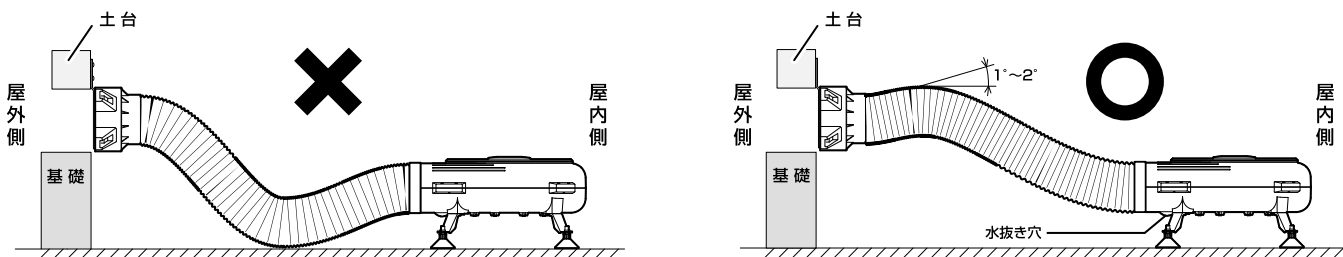
⚠注 意
●ねじの締め過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。

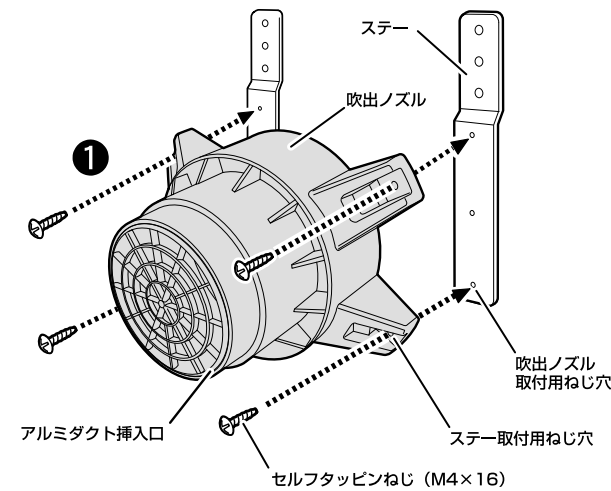
❹ 本体をもとにもどし、本体が水平になり、また、がたつきがないようにアジャスターフットの高さを調整します。
※時計方向にまわすとアジャスターフットが下がります。
反時計方向にまわすとアジャスターフットが上がります。

⚠注 意
●据置面が水平であるか確認して据え置いてください。
●据え置く時はアジャスターフットの下に小石などがないことをご確認ください。
●固定足を持って運んだり、施工時に押したり引いたりしないでください。破損・変形の原因となります。

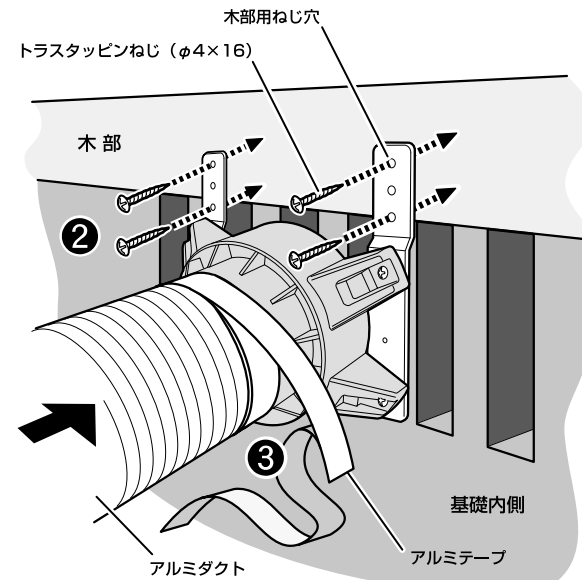
ダクト工事に関する注意事項

次のようなダクト工事はしないでください。（性能低下や騒音の原因になります）

アルミダクトは屋外側に1°～2°下りこう配にし、本体までたるませずに接続してください。

⚠注 意
●屋外からの雨水等がアルミダクトにたまらないようにしてください。
●吊りバンドはダクトが垂れないように場所を選んで取り付けてください。

結露対策について
●冬期など周囲温度とダクトの温度差のためダクトが結露する際は（特に寒冷地）、ダクトに断熱材を巻くか、断熱対策がなされているダクト（市販品）の使用をおすすめします。

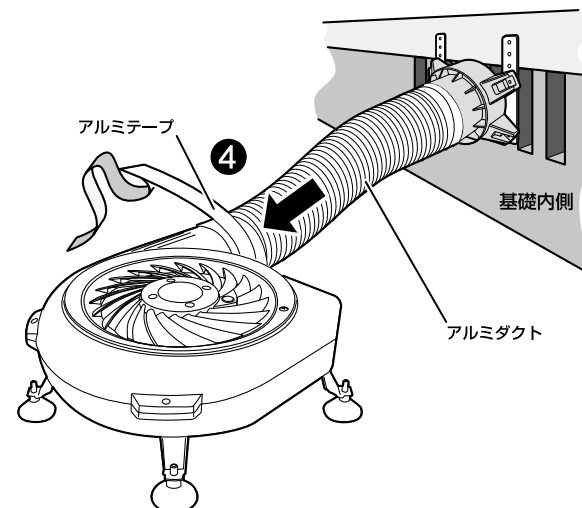
ブロワー型換気扇の施工方法

⚠注 意
●アルミダクトのバリに注意してください。けがの恐れがあります。
●アルミダクトの長さは最大2mです。アルミダクトの長さを考慮して取り付けてください。

❶ 吹出ノズル取付用ねじ穴にステー取付用ねじ穴をあわせ、付属のセルフタッピンねじ（M4×16）で締め付け、固定します。（吹出部完成）
※床下に入る前に取り付けておくと効率的です。

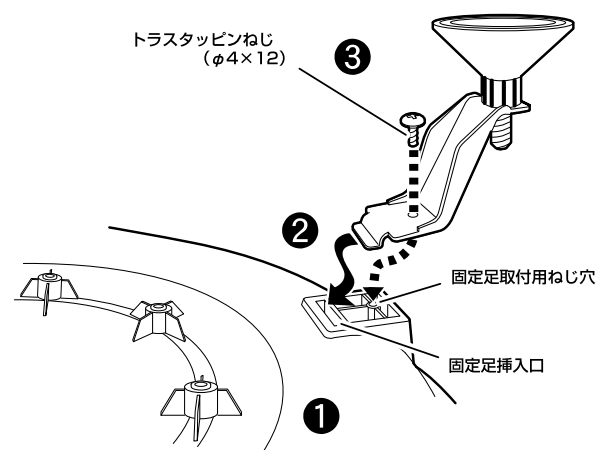
⚠注 意
●ステーの方向に注意してください。
●ねじの締めはじめは、ねじ山が切れ込むように下向きに力をいれて回してください。
●ねじの締めすぎに注意してください。破損の恐れがあります。
●締め付けの際、ねじの先端が約3mm出ますので注意してください。けがの恐れがあります。
●電動ドライバは使用しないでください。
●ステーのバリに注意してください。けがの恐れがあります。

❷ 吹出ノズルを取り付けたステーを基礎内側の換気口にあわせ、付属のトラスタッピンねじ（φ4×16）で基礎の木部などに締め付け、固定します。
※吹出ノズルの吹出口が換気口の中心にくるようにあわせてください。
※木部にステーが取り付けられない場合は、付属のコンクリートプラグを使用してください。

⚠注 意
●ねじの締め過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。

❸ 吹出ノズルのアルミダクト挿入口にアルミダクトを差し込み、アルミテープで締め付け、固定します。

⚠注 意
●アルミダクトを伸ばす際は、変形のないようにしてください。性能低下や騒音の原因になります。
●アルミテープで締め付ける際は、テープのはがれや空気漏れのないようにしてください。

❹ 本体を据え置き、吹出ノズルからアルミダクトを伸ばし、本体の吹出口に差し込み、アルミテープで締め付け、固定します。
※P6の『ダクト工事に関する注意事項』をよくお読みください。

⚠注 意
●アルミダクトを伸ばす際は、変形のないようにしてください。性能低下や騒音の原因になります。
●アルミテープで締め付ける際は、テープのはがれや空気漏れのないようにしてください。
●本体に傾きがないよう、また、アジャスターフットは地面からの浮きがないよう設置してください。

拡散型送風機（ディフューザー型）の組立方法

❶ 本体を逆さまにし、底面を上にします。

⚠注　意

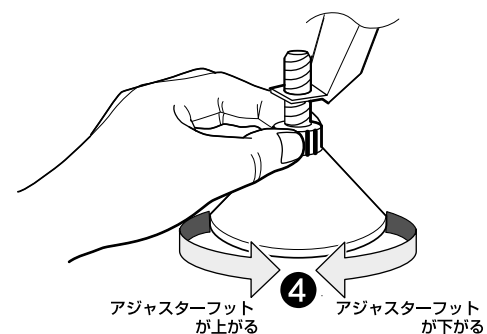
●本体を逆さまにする際に吸込口を地面にすりつけたり、たたきつけりしないでください。破損・変形の原因になります。

❷ 固定足挿入口に合わせて固定足の先を差し込みます。

❸ 固定足取付用ねじ穴に固定足の穴を合わせ、付属のトラスタッピンねじ（φ4×12）で締め付け、固定します。

※❷〜❸をくりかえして固定足を4ヶ所取り付けます。

⚠注　意

●ねじの締め過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。

❹ 本体をもとにもどします。本体が水平になり、また、がたつきがないようにアジャスターフットの高さを調整します。

※時計方向にまわすとアジャスターフットが下がり、反時計方向にまわすとアジャスターフットが上がります。

⚠注　意

●地面が水平であるか確認して据え置いてください。

●据え置く時はアジャスターフットの下に小石などがないことをご確認ください。

●固定足を持って運んだり、施工時に押したり引いたりしないでください。破損・変形の原因となります。

❺ ディフューザーノズルを本体の吹出口に差し込みます。

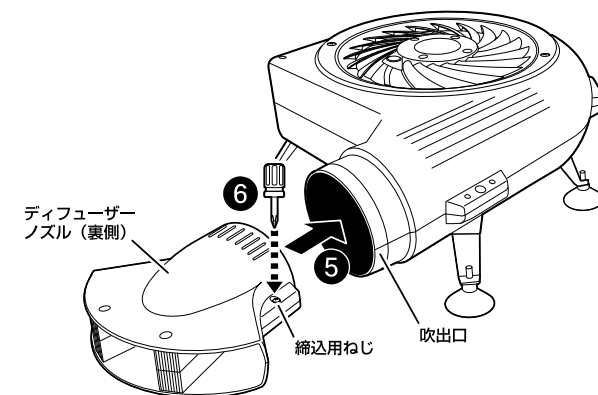
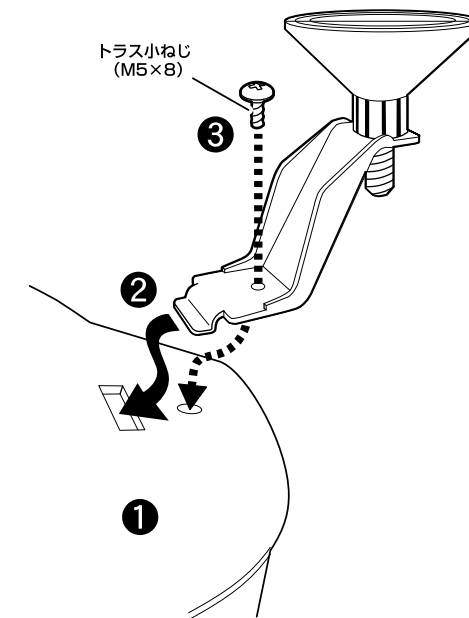
⚠注　意

●ディフューザーノズルを地面に対して水平にして取り付けてください。

❻ ディフューザーノズルの締込用ねじを締め付け、固定します。

⚠注　意

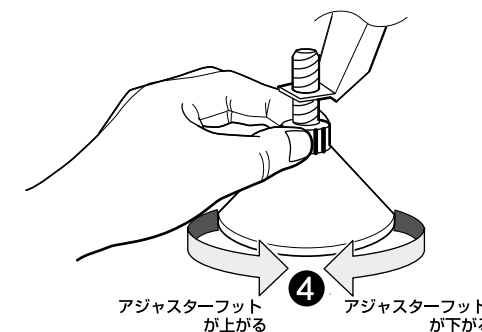
●ねじの締め過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。

Type 拡散

撹拌型送風機の組立方法

❶ 本体を逆さまにし、底板面を上にします。

⚠注　意

●本体を逆さまにする際に吸込口を地面にすりつけたり、たたきつけたりしないでください。破損・変形の原因になります。

❷ 固定足挿入口に合わせて固定足の先を差し込みます。

❸ 底板の固定足取付用ねじ穴に固定足の穴を合わせ、付属されているトラス小ねじ（M5×8）で締め付け、固定します。

※ ❶〜❸をくりかえして固定足を4ヶ所取り付けます。

⚠注　意

●ねじの締め過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。

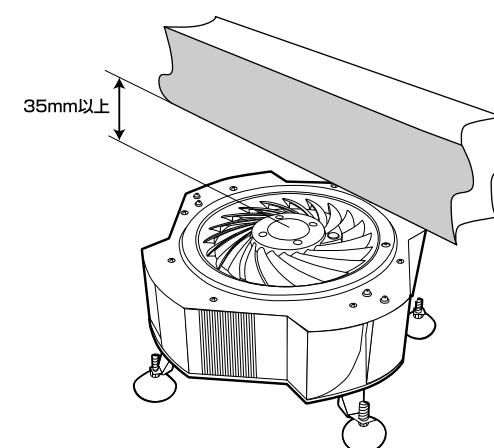
❹ 本体をもとにもどし、本体が水平になり、また、がたつきがないようにアジャスターフットの高さを調整します。

※時計方向にまわすとアジャスターフットが下がり、反時計方向にまわすとアジャスターフットが上がります。

⚠注　意

●据置面が水平であるか確認して据え置きしてください。

●据え置く時はアジャスターフットの下に小石などがないことをご確認ください。

●固定足を持って運んだり、施工時に押したり引いたりしないでください。破損・変形の原因となります。

35mm以上

⚠注　意

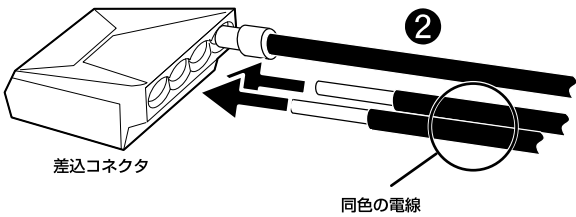
●障害物がある場合、吸込口からは35mm以上はなしてください。

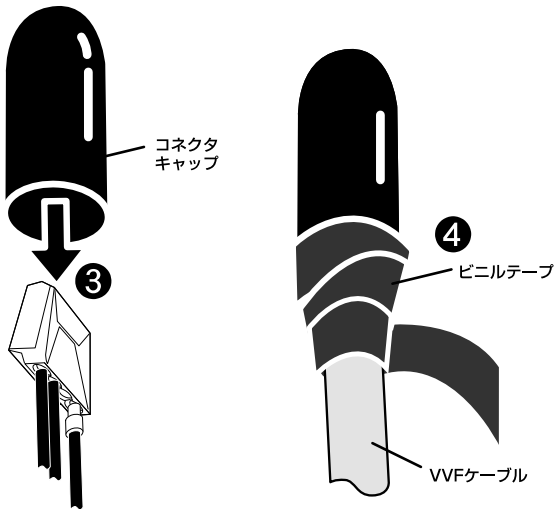
配線および結線方法

※本製品は、アース工事は必要ありません。

※配線は必ず同色を接続してください。異なる色の配線を接続すると、誤動作の原因となります。
※ハイブリッド・コントローラー24の結線方法の詳細はコントローラー付属の取扱説明書を参照してください。
※接続する排気ファン及び拡散型・かくはん型送風機は当社24時間床下換気タイプ以外での使用はできません。
（強または弱のみの単独配線もできません）

❶ VVFケーブル（市販品）を10～13mm段剥きし、
曲がり等があれば直してください。
※VVFケーブルは市販品のもので（φ1.6×3心）をお使いください。

⚠警　告
●電線の段剥きの長さは必ずお守りください。

❷ 段剥きしたVVFケーブルを先端が突き当たるまで、
差込コネクタに強く挿入してください。
※一本毎に引っ張り、抜けないことをご確認ください。

⚠警　告
●上図（全体配線図）を参考に間違いのないように接続してください。
※ショートや誤作動の原因になります。
●曲がった電線は必ず真直ぐに直して差し込んでください。
※不適正な電線の使用は火災の原因となります。

❸ 付属のコネクタキャップを被せてください。

⚠警　告
●コネクタキャップを被せた後は、必ず先端を上に向けてください。
※下に向けると水滴が溜まり、漏電・ショートの原因になります。

❹ ビニルテープを半幅以上重ねて
3回以上巻いて固定してください。

工事完了後の点検

取付の確認

本体・アルミダクト・吹出ノズルおよびハイブリッド・コントローラー24が正しく取り付けられているか確認してください。

運転の確認

1. コンセントに横P付コードを差し込み、ハイブリッド・コントローラー24のモードを A（弱運転）および B（強運転）にして換気システムが正常に運転していることを確認してください。
2. 換気システムを運転している時に、振動音や異常音がないか確認してください。
3. ハイブリッド・コントローラー24のモードを タイマー にしてください。

※ハイブリッド・コントローラー24の使用方法は、コントローラー付属の取扱説明書をご参照ください。